

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

本業を通じてCSRを軸とした活動を進めることで、ステークホルダーにとって魅力ある企業となる

受注高
955億円

売上高
935億円

営業利益
78億円

ROE
8.4%

② 中長期の経営戦略

1. コア事業を深める

営業・技術基盤の強化と経営資源の最適配分による収益力向上。主要顧客対応、地域密着営業、データセンターソリューション展開、安全品質向上を推進

3. 経営基盤を高める

人材マネジメント充実、コンプライアンス徹底、リスク管理強化により人的資本の価値向上

2. 事業領域を広げる

カーボンニュートラル事業『HIBIYA未来創造』の展開とイノベーションラボ活用による技術高度化で成長領域を拡大

4. ESG経営推進

脱炭素社会への積極的貢献、人的投資の可視化、安心安全な労働環境整備による社会価値創造

③ 対処すべき課題

① 経営環境への対応

- ・世界経済の混乱と金融資本市場の変動に留意
- ・建築コストの上昇を踏まえた投資抑制に対応

② 収益力の向上

- ・営業・技術基盤強化による競争力確保
- ・ROE8.4%以上の資本収益性確保

③ 新領域への展開

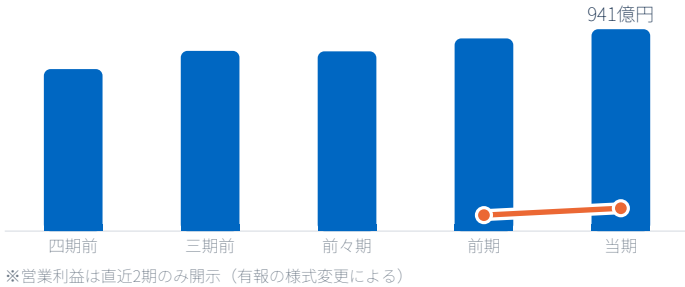
- ・データセンターソリューション事業の拡大
- ・カーボンニュートラル事業の推進

面接で使えるポイント

- ・第8次中期経営計画で2026年度までに売上高935億円、営業利益78億円を目指す成長戦略
- ・CSRを軸とした企業活動により、お客様・社会・社員を大切にする価値観
- ・データセンター、カーボンニュートラル、人材育成を3本柱とした事業領域拡大

証券コード 1982

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高 941億円	営業利益率 11.3%	財務健康度 65点 / 100点
----------------	----------------	---------------------

将来性 曇り / 就活偏差値 66.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収 1,183万円 建設業内 9位/140社	平均年齢 45.1歳 建設業内 25位/140社	平均勤続 18.4年 建設業内 30位/140社	女性管理職 5.8% 建設業内 18位/112社	男性育休 100.0% 建設業内 23位/104社
---------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	--------------------------------	---------------------------------

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
建設業に属する総合設備工事企業

主力事業・セグメント

- ・建設 91.7%
- ・機器Sales 5.6%
- ・機器製造 2.7%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率11.3%の安定した収益性
- ・平均勤続18.4年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 日比谷総合設備(株)【1982】：決算情報

